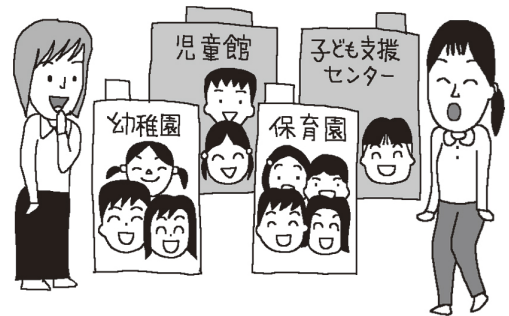


幼稚園・保育園の3～5歳は 10月から無償化になります

- 町立幼稚園は、4歳からの保育です。
町立幼稚園を選ぶ子は、3歳児教育がないため対象になりません。町外の幼稚園や保育園入所を選択する人が増えるでしょう。保育園の待機児童も増えます。
- 嵐山町立幼稚園を3年保育にしましょう。3歳の子どももお友達が必要です。30年前から親の希望です。
- 町立幼稚園で3歳から入園できるように3年保育実施の決議を議会で提案していますが、否決され続けています。



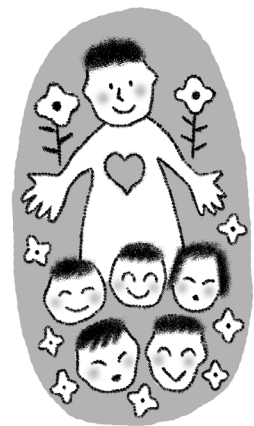
子どもの遊び場ほしいですね！ 小中学生との意見交換で必ずです。



- 嵐山町の子どもは、菅谷・平沢・川島・むさし台に多く住んでいます。
- 駅東側、特に川島地区には子どもの遊び場が少ない。25年くらい前までは、空き地・野原がありました。今、遊べる空間が少ないのです。外で遊ぶ子が少ない理由です。

学童保育を(株)シダックスに指定管理にして 1年経過・・・見直しが必要です。

- 5年間の契約であるため、指導員の先生が非正規雇用です
指導員の数合わせは企業として行っています。
- 子どもの放課後を安心してまかせる専門職が育ちにくいのです。
子どもの冒険は危険につながるので、元気のいい遊びがしにくい。
- 子ども数減少でも、学童保育が必要な子と親は増えています。
- 委託先を利益を得ることが中心の企業ではなく、社会福祉協議会や、親や指導員でNPOをつくってそこに委託できないでしょうか。



公教育無償化・・・義務教育の保護者負担を少なく！ 子どもの貧困は見えにくい。

- 子どもの学年費補助(親の教材費負担への補助金)は、子ども医療費の窓口払いをしない制度を作る理由で廃止になりました。子育てには、時間的経済的余裕が必要です。
- 小学校・中学校入学時の費用・修学旅行の費用と、小中学校だけでも経済的負担は大きい！